

4 にぎわいと活力に満ちたまちづくり

★☆☆企業誘致特別強化事業（12,563 千円）

地域経済の活性化，雇用の場の創出，税収増等自主財源の確保等を目的として，企業立地フェアへの出展や小野田・楠企業団地の環境整備を行います。

★☆☆観光推進事業（1,090 千円）

山陽小野田市らしい観光を実現するための指針である観光振興ビジョンの策定や山陽小野田観光協会が実施する観光情報発信事業等を支援します。

☆☆コンパクトなまちづくりモデル事業(5,400 千円)

山口県のモデル事業に選定された厚狭駅周辺のまちづくりについて，計画を策定します。



▲厚狭駅南部地区のイメージ図

5 人が輝く心豊かなまちづくり

★主催文化事業【市誕生 10 周年記念事業】

(5,225 千円)

文化会館の主催文化事業を利用し，合唱やオペラ等を市民参加型の事業として実施します。

☆☆ふれあいスポーツ推進事業（3,614 千円）

市民ふれあいスポーツ大会や市民マラソン大会，少年サッカーフェスティバルの開催等を通じて，人と人とのふれあい，地域間交流を促します。



☆☆学校図書支援員配置事業（31,714 千円）

市内の小中学校全 18 校に学校図書支援員を配置し，児童生徒の読書の習慣化と学校図書館の利用促進を図るとともに，学校図書館が持つ情報センターや学習センターとしての機能を強化します。

平成 26 年度一般会計予算を，ご家庭の家計簿に例えてみると…



これまで食費などを切り詰めながらローンを返済し，その残高を減らしてきたこともあり，今年度はローンの返済額が，昨年度より減っています。給料や実家からの援助などの額は，昨年度とあまり変わらない状況ですが，有利なローン制度（合併特例債）を利用して，今年度は，かねてから考えていた車の購入や家の増築など，大きな買い物をすることにしました。これにより，ローン残高が少し増えるほか，子どもへの仕送りにもまだまだお金がかかります。そのため，今後も計画性をもって家計をやり繰りしていく必要があります。

収 入	内 訳	26 年度		25 年度		一般会計では …
	給 料	215 万円	38%	207 万円	39%	市税など自主財源
	配偶者のアルバイト	11 万円	2%	11 万円	2%	使用料，手数料，財産収入など
	実家からの援助	221 万円	39%	223 万円	42%	地方交付税，国・県支出金など
	ローンの借り入れ	113 万円	20%	80 万円	15%	市債
	貯金の取り崩し	6 万円	1%	10 万円	2%	繰入金
	合 計	566 万円		531 万円		

支 出	内 訳	26 年度		25 年度		一般会計では …
	食費，税金	74 万円	13%	79 万円	15%	人件費
	教育費，医療費	119 万円	21%	117 万円	22%	扶助費
	ローンの返済	74 万円	13%	80 万円	15%	公債費
	生活費	124 万円	22%	117 万円	22%	物件費，補助費，投資および出資金
	家・車の修繕費	0 円	0%	0 円	0%	維持補修費
	子どもへの仕送り	74 万円	13%	69 万円	13%	他会計への繰出金
	車の購入，家の増築	90 万円	16%	64 万円	12%	投資的経費
	その他	11 万円	2%	5 万円	1%	
	合 計	566 万円		531 万円		



※平成 25，26 年度一般会計予算を 5 千分の 1 に換算して表記しています。